

おんきょうニュースレター 第2号

去る2024年10月5日(土)市民会館大ホールにおいて、第29回国際音楽の日コンサートが開催されました。
 今回は17世紀半ば～18世紀初頭にかけて作曲された楽曲を、オーケストラ27名・合唱団40名・ソリスト2名の構成で演奏しました。
 ー後援：千葉県 協賛：(公財)JFE21世紀財団 協力：千葉バツハ合唱団ー

「ピリオド楽器」を使った古楽演奏会 その1

「ピリオド楽器」とは、楽曲が作られたその当時に使われていた楽器のことです。

この公演のためにオーケストラメンバーは、楽曲に合わせたピリオド楽器を使用し、福島康晴氏（千葉出身）の指揮の下、現代の楽器では味わえないその時代の雰囲気を感じさせる音色で演奏して好評を博しました。<写真はホルンのピリオド版ですが、現在の様なバルブ・レバーは無く、楽曲に合わせて「管」が取替出来るように何本かの「管」を用意しています。>

第1部の演目グルックのオペラ「オルフェオとエウリディーチェ」（抜粋）では、2名のソリスト（石橋佳子：オルフェオ、芝沼美湖：エウリディーチェ）の素晴らしい歌&演技に、福島氏の解説を交えながら、このオペラのストーリーに沿って演奏が進められました。

第2部は、著名な作曲家陣から絶賛されながらもこれまで公演機会が少なかったケルビーニの「レクイエム ハ短調」が演奏されました。

演奏時間が50分近くに及ぶ大曲で、神への祈りから始まり、中間部では天国と地獄を廻る葛藤のような変化の激しい展開を見せながら、最終の平和への賛歌にて厳かに終止を迎えました。

ご来場のお客様からは当日の充実した演奏内容のみならず、このようなチャレンジングな企画に対しても、多くの賛辞が寄せられました。



~~~~~プログラム~~~~~

|                                                   |              |
|---------------------------------------------------|--------------|
| 第1部                                               |              |
| C.W.グルック作曲 オペラ 《オルフェオとエウリディーチェ》(抜粋)               |              |
| 序 曲                                               |              |
| 第1幕                                               |              |
| 第1場：<ああ、もしあなたがこの不幸な墓の周りに彷徨っているなら><br>(合唱、オルフェオ)   |              |
| 第2場：<見てはならず>(アモーレ)                                |              |
| 第2幕                                               |              |
| 第1場：パッコ [マエストーン]                                  |              |
| 第1場：<ああ、僕の歌で鎮まっておくれ>(オルフェオ、合唱)<br>/<あわれな若者よ！>(合唱) |              |
| 第3幕                                               |              |
| 第1場：<後についてきて、君の夫を安心させておくれ><br>(オルフェオ、エウリディーチェ)    |              |
| 第1場：<なんて酷い瞬間なの！>(エウリディーチェ)                        |              |
| 第1場：<どうすればいいのか、エウリディーチェなしで？>(オルフェオ)               |              |
| 第3場：パッコ [アレグロ]                                    |              |
| 第3場：<愛の神の勝利に万歳！>(オルフェオ、エウリディーチェ、合唱)               |              |
| ----- 休憩 -----                                    |              |
| 第2部                                               |              |
| L.ケルビーニ作曲 《レクイエム ハ短調》                             |              |
| 1. Introitus et Kyrie                             | 入祭唱/キリエ      |
| 2. Graduale                                       | 昇階唱          |
| 3. Sequentia                                      | 続唱           |
| 4. Offertorium                                    | 奉獻唱          |
| 5. Sanctus et Benedictus                          | 聖なるかな/ほむべきかな |
| 6. Pie Jesu                                       | 慈悲深いイエス      |
| 7. Agnus Dei et Communio                          | 平和の賛歌/聖体拝領唱  |

# おんきょうニュースレター 第2号

## 「ピリオド楽器」を使った古楽演奏会 その2

### ◆おんきょう古楽オーケストラ

ヴァイオリン1 廣海史帆 阪永珠水 鳥生真理絵  
 ヴァイオリン2 大光嘉理人 佐々木梨花 勝森菜々  
 ヴィオラ 伴野 剛 中島由布良 春木英恵  
 チェロ 懸田貴嗣 高橋麻理子  
 コントラバス 寺田和正 永田由貴  
 オーボエ 小野智子 小花恭佳  
 クラリネット 戸田竜太郎 渋谷圭祐  
 ファゴット 永谷陽子 大森俊輔  
 ホルン 大森啓史 戸田大貴  
 トランペット 内藤知裕 村上信吾  
 トロンボーン 南 紘平 榎野元昭 三谷祐加  
 ティンパニ 村本寛太郎

### ◆おんきょう古楽合唱団

合唱指導協力：染谷熱子 練習ピアニスト：越田美和 平山亜古

ソプラノ：江森淳子 小川美奈 坂根智子 澤里麻衣子 鈴木和子 鈴木真澄 杉井倫子 須田久美子 高橋彩香  
 千葉美奈 徳田 緑 中嶋央子 西垣幸絵 間庭こずえ  
 アルト：相原洋子 市川澄子 木原えま 小針美由紀 芝 姜子 渋谷妙子 菅井桂子 田口裕子 多田千代子  
 中西みどり 宮崎淳子 村山幸恵  
 テノール：相原恒雄 宇野雅春 小野昭夫 金子肇 葛原浩美 西井正昭 根岸一郎(賛助出演)  
 バス：池田知行 市川敬士 岩井俊幸 小林孝一 坂本哲朗 佐藤好和 早川恭三 船渡博也



写真は第1部でオルフェオがエウリディーチェを振りむけない事情に悩む場面

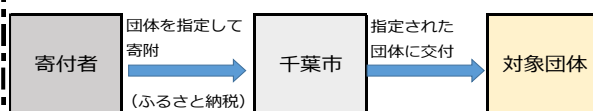
### ◆おんきょう古楽合唱団日記

2月1日：合唱団員公募開始  
 4月7日：結団式 千葉バッハ合唱団の  
 24名+公募15名(最終17名)  
 -以降全27回の練習を実施-  
 7月7日：練習後、千葉中央駅付近で  
 懇親会を実施し結束を強化  
 9月22日：ソリストとの合同練習実施  
 10月4日：前日リハーサル実施  
 (ソリスト&オーケストラ合同)

### おんきょうをふるさと納税「まち寄附」でご支援ください！！

「まち寄附」は、ふるさと納税の税控除を活用しながら、自分が応援したいNPO法人(千葉市指定団体)へ寄付する制度です。おんきょうはこの指定団体に登録済で、寄付金を活用し主催公演の拡充や入場料の低額化に取り組んでおります。—寄附は随時募集中です—

◀まち寄附の流れ▶



<お問い合わせ先>

043-275-2641 西井

m\_nishi241@ace.ocn.ne.jp